

平成30年第3回市議会定例会

市長提案理由

(平成30年8月31日提案)

平成30年第3回市議会定例会の開会に当たり、市政諸般の御報告を申し上げ、併せて今回提出した諸議案の概要について、御説明いたします。

去る6月28日から7月8日にかけて、西日本を中心に広い範囲で災害をもたらした「平成30年7月豪雨」により、犠牲となられた方々とその御遺族に対し、哀悼の意を表するとともに、被災された皆様の一日も早い生活再建と被災地の復旧・復興を心からお祈り申し上げます。

本市は、愛媛県及び広島県の被災地に職員を派遣し、給水活動や行方不明者の捜索活動等を支援してまいりました。今後も必要な復興支援を継続してまいりたいと考えています。

「大阪府北部の地震」では、女子児童が通学途中に学校のブロック塀の下敷きになり、尊い命を失うという痛ましい事故が起きました。このような事故を未然に防ぐために、本市におきましても市内全ての公立小・中学校のブロック塀の緊急点検を実施し、危険性が高いと判断したブロック塀を撤去するとともに、撤去後に落下等のおそれがある箇所には、フェンス等を設置して、子どもの安全確保に努めてまいります。

さて、本市におきましては、平成29年1月に中学校、同年9月に小学校・幼稚園の教室・保育室に空調設備を設置いたしました。

今夏はこれまでにない酷暑に見舞われました。気象庁では異例の会見を開き、「命に危険があるような暑さ」、「1つの災害」と伝えています。

空調設備の設置につきましては、様々な御意見をいただきましたが、この事業を決断し、1年間という短期間で完了させることができ、本当に良かったと心から感じています。

異常気象など予測不能な自然環境の中であって、次世代を担う子どもたちが、安心して通園・通学ができ、学業等に専念することができる教育環境の整備は、私たちの責務であると考えています。

そのほかにも、3か年計画で幼稚園、小・中学校のトイレを洋式化し、和式トイレに不慣れな子どもたちの生活・衛生面の改善を図るなど、安心安全で快適な教育環境の構築に取り組みます。

また、別府市大学奨学金制度を拡充し、大学教育を受けたい学生及び家庭の経済的支援を図ります。

平成30年度に大学奨学生を増員しましたが、平成31年度には2名を増員します。新たに増員する大学奨学生は「保育士枠」として、保育士養成課程への進学を条件とし、対象に短期大学を追加します。

さらに、返還免除規定を新設し、卒業後本市に居住することや市内保育所等で保育士として勤務することを条件に、返還金を2分の1もしくは全額免除することにより、本市の将来を担う人材の育成及び確保を図るとともに、別府で子どもを「産み」、「育て」、「生きる」希望をかなえる環境の整備を推進します。

今年度中に大学奨学生を選考するため、今議会に議案を上程しています。続きまして、南部振興についてです。

平成27年度に設置した南部振興プロジェクトチームが何度も地域に足を運び、課題を探究しながら策定した提言書をもとに、三度にわたって開催した意見公聴会で、地元の皆様方からいただいた御意見、御要望も踏まえ、南部地区のまちづくりの全体像を示す「別府市南部振興基本計画」を策定いたしました。

その中で、南部地域の長年の懸案事項である旧南小学校跡地の活用について、近隣の公共施設を複合化し、健康増進や交流の場となる「複合公共施設」及び「広場」の整備と、移住・定住の受け皿となる「住宅地」の整備等の具体的な計画も示しています。

南部振興については、引き続き、御意見をいただきながら、南部地区住民の方々と協働によるまちづくりに取り組んでまいります。

次に、空き家・空き店舗対策についてです。

鉄輪地区において空き家・空き店舗対策を地域振興に繋げる事業に取り組みます。空き店舗を改修し、起業支援等に活用できるように整備します。

また、より効果的に空き家や空き店舗等を活用し、波及効果により鉄輪エリア全体が活性化することを目指すワークショップを開催しました。地元の

事業者や起業家、学生等約20名が参加し、空き家・空き店舗の活用方法など鉄輪全体のエリアリノベーション（地域を磨き、新たな価値を加える）について議論し、多くの斬新なアイデアをいただきました。

空き店舗は本年度中に改修を終え、一般社団法人別府市産業連携・協働プラットフォームB-biz LINKによる運営を始める予定です。

さらに、空き家や空き旅館等の有効活用や課題解決のための人材育成等を推進するため、一般社団法人全国空き家バンク推進機構と「空き家プロジェクト推進連携協定」を締結しました。全国空き家バンク推進機構が持つ民間企業のネットワークを活用し、同機構とB-biz LINK、行政及び地域が一体となり、空き家等に移住・定住、企業誘致、災害対策等に有効活用し、諸問題の解決を図りながら、魅力あるまちづくりと地域の振興に繋げるとともに、全国に発信できる別府モデルを確立いたします。

続きまして、ラグビーワールドカップ2019日本大会についてです。

ラグビーワールドカップ2019日本大会の開催まで本日で385日となりました。先月30日には、ラグビーワールドカップ2019組織委員会と公認契約を締結し、本市は正式にニュージーランド、オーストラリア及びウェールズの公認チームキャンプ地に決定しました。

今後は、おもてなしの準備や施設の整備などに取り組み、市をあげて世界のチームを温かくお迎えするとともに、今回のラグビーワールドカップを、別府を世界に発信する機会にしたいと思えます。

続きまして、上程されました各議案の主なものについて、その概要を御説明いたします。

初めに、一般会計補正予算ですが、今回の補正額は、7億7,400万円の増額で、補正後の予算額は506億8,320万円となります。

その主なものとして、総務費では、庁舎トイレの洋式・温水洗浄便座化に係る整備費を計上しています。また、平成31年4月1日施行の入湯税の税率改正に関する事前告知費及び市の税務システム改修費を計上しています。

民生費では、亀川校区において新たな放課後児童クラブが開設されること

に伴い、児童クラブ事業委託料の追加額を計上しています。また、2020年度から始まる第2期の「別府市子ども・子育て支援事業計画」を策定するため、県と共同で実施するニーズ調査費を計上しています。

観光費では、入湯税超過課税分の用途を協議する審議会の開催経費を計上しています。

土木費では、旧南小学校跡地活用事業において、公募条件設定から基本協定締結までの業務支援を受けるためのアドバイザー委託費を計上するとともに、民間活力の導入により複合公共施設等を整備するための債務負担行為を計上しています。

教育費では、大阪府北部の地震をきっかけに問題化したブロック塀対策のため、小・中学校のブロック塀撤去及びフェンス設置事業費を計上するとともに、各校舎のフロアごとに男女最低1箇所ずつの洋式トイレを整備する事業費を計上しています。洋式トイレについては、年次計画により各校最低限度の和式を残す形態で整備を続け、平成28年4月1日現在の全国公立小中学校の洋式化率43.3パーセントを大幅に上回る64パーセントを目標に取り組みます。今後も大切な子どもたちの生命を守るとともに、快適な教育環境づくりに注力してまいります。

公認チームキャンプ地の決定により、いよいよラグビーワールドカップが注目されつつあります。この機を逃さないよう機運醸成の強化を図る事業費を計上するとともに、公認キャンプ地として義務付けられているウエイトトレーニング施設を設置するため、債務負担行為を計上しています。

次に特別会計では、前年度決算確定に伴う繰越金の追加あるいは減額を中心とした補正予算を計上していますが、競輪事業特別会計では、来年7月に行われるナイター特別競輪の別府開催が決定したことに伴い、今年度から切れ目なくプロモーション活動を展開するために必要な事業予算を計上するとともに、今年度2月に開催するG I・全日本選抜競輪に当たり、公益財団法人J K Aより指示を受けた敢闘門内部の改修工事費並びにメインスタンドゴール前のファン観戦スペースの整備工事費などを計上しています。また、

公共下水道事業特別会計では、国の補助金の内示額に合わせた施設整備事業費の減額を行っています。今回の補正額は、31億2,269万3千円の増額で、補正後の特別会計予算の総額は563億4,549万3千円となります。

以上が、今議会における予算関係議案の概要であります。

次に予算外の議案について、御説明申し上げます。

予算外の議案については、「条例関係10件」、「その他11件」の計21件を提出しています。

議第72号「別府市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部改正について」は、生活保護法の一部改正により、進学準備給付金の支給が定められ、この事務が個人番号の利用事務とされたこと等に伴い、条例を改正しようとするものです。

議第73号「特別職の常勤職員の給与及び旅費に関する条例等の一部改正について」は、市長、副市長等の退職手当の額を引き下げることに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第74号「別府市国民健康保険基金条例の一部改正について」は、国民健康保険事業費納付金の納付に要する費用に充てるために基金を処分できるようにすることに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第75号「別府市税条例の一部改正について」は、地方税法の規定に基づき、生産性向上特別措置法に規定する認定先端設備等導入計画に従って取得をした先端設備等に該当する機械装置等に対して課する固定資産税の課税標準となるべき価格に乗じる割合を定めることに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第76号「別府市税特別措置条例の一部改正について」は、地域再生法に定めるところにより特定業務施設を設置した認定事業者に対する固定資産税の課税免除又は不均一課税をすることに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第77号「別府市手数料条例の一部改正について」は、建築基準法の一

部改正に伴い、建築物の敷地と道路との関係の建築認定申請手数料等を定めるため、条例を改正しようとするものです。

議第78号「別府市立学校の設置及び管理に関する条例の一部改正について」は、山の手中学校と浜脇中学校を統合し、別府西中学校を設置することに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第79号「別府市奨学金に関する条例の一部改正について」は、大学卒業後に市内に居住した場合に奨学金の返還を免除すること等に伴い、条例を改正しようとするものです。

議第80号「別府市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について」は、児童福祉法の規定に基づき条例を定めるに当たって従うべき基準等を定める省令が一部改正されたことに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第81号「別府市入湯税の超過課税分の使途に関する審議会条例の制定について」は、入湯税の超過課税分の使途に関する調査及び審議を行う審議会を設置することに伴い、条例を制定しようとするものです。

議第82号及び議第83号の「工事請負契約の締結について」は、別府市庁舎空調熱源設備改修工事及び野口原陸上競技場トラック走路改修工事の請負契約の締結について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を求めるものです。

議第84号「平成29年度別府市一般会計歳入歳出決算の認定について」から議第92号「平成29年度別府市水道事業会計決算の認定について」までの9件は、地方自治法第233条第3項及び地方公営企業法第30条第4項の規定に基づき、平成29年度別府市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算並びに平成29年度別府市水道事業会計決算を監査委員の意見を付けて議会の認定に付すものです。

以上で各議案の説明を終わります。

何とぞ慎重審議の上、よろしくお願い申し上げます。